

2023年3月31日

各位

株式会社 紀陽銀行

株式会社加平向け「紀陽サステナビリティ・リンク・ローン」の実行について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、株式会社加平（本社：大阪府泉南市 代表取締役：田所 茂和）に対し、「紀陽サステナビリティ・リンク・ローン（以下、本商品）」を実行いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本商品は、お客さまにSDGsに関する野心的な目標（SPTs：サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット）を設定していただき、目標達成状況に応じて金利が変動する商品です。目標の達成にインセンティブを設けることで、お客さまのサステナビリティ経営の高度化を図ります。

当行は、今後も地域の事業者の皆さまのSDGs達成に向けた取り組みを支援することで、地域経済の持続的な成長に貢献してまいります。

記

1. 本件の概要

借入人	会社名	株式会社加平
	所在地	大阪府泉南市北野1-5-17
	代表者	田所 茂和
	設立	1989年1月
	事業内容	合成皮革製造業
実行日		2023年3月31日
融資金額		100百万円
期間		5年

2. SPTsの概要

	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
①GHG排出削減量 (2019年度比)	5%	10%	20%	25%	30%
②エッグシェルレザー（※） 販売量	5,000m	10,000m	20,000m	500,000m	1,000,000m

・サステナビリティ・リンク・ローンとしての「サステナビリティ・リンク・ローン原則」、「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」への適合性について、株式会社格付投資情報センター（R&I）よりセカンドオピニオンを取得しております。

※エッグシェルレザー：合成皮革製造に使用する炭酸カルシウムが主原料の充填剤を卵の殻で代替するとともに、卵の殻の含有量を独自の配合で調整し、製品の要求特性を実現させながらバイオマス原料使用度向上とウレタン樹脂の使用量削減をはかる製品のことで、

以上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール7「エネルギーをみんなに
そしてクリーンに」、ゴール12「つくる責任つかう責任」、ゴール13「気候変動に
具体的な対策を」につながる取り組みです。

